

## 「第21回電撃小説大賞」応募総数5,055作品の頂点

### ＜大賞＞受賞作

ファイ ほうせき  
『**φの方石** —白幽堂魔石奇譚—』

### ＜メディアワークス文庫賞＞受賞作

『**ちょっと今から仕事やめてくる**』

### ＜銀賞＞受賞作

『**レトリカ・クロニクル 嘘つき話術士と狐の師匠**』

## メディアワークス文庫より 2月25日発売！

株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹、ブランドカンパニー長:塚田正晃、以下アスキー・メディアワークス)は、2014年10月に受賞作品を発表した小説公募新人賞「第21回電撃小説大賞」の＜大賞＞1作品、＜メディアワークス文庫賞＞1作品、＜銀賞＞1作品の計3作品を、2015年2月25日(水)、エンターテインメント・ノベル レーベル「メディアワークス文庫」より発売いたします。

「電撃小説大賞」は、アスキー・メディアワークスが次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」の小説部門賞で、第21回では5,055作品の応募が寄せられました。今回メディアワークス文庫より発売となる3作品は、いずれも選考委員から高い評価を受け、全応募作品の頂点に輝いた作品です。ぜひご注目ください。

### ■メディアワークス文庫より発売の「第21回電撃小説大賞」受賞3作品概要



第21回電撃小説大賞＜大賞＞受賞作

ファイ ほうせき  
**φの方石** —白幽堂魔石奇譚—

にっただしゅうすけ ゆきひろ  
著／新田周右 イラスト／雪広うたこ

定価:本体570円＋税 発売日:2015年2月25日(水)

人々を魅了してやまない、様々な服飾品に変じる立方体、方石。17歳の方石職人・白堂瑛介はある日、相棒の猿渡と共に連続方石窃盗事件を追うこととなる。持ち主に悪影響を及ぼす方石「魔石」に異才の方石職人が挑む！

©2015 SHUSUKE NITTA / KADOKAWA CORPORATION



第21回電撃小説大賞〈メディアワークス文庫賞〉受賞作  
**ちよっと今から仕事やめてくる**

著／北川恵海 イラスト／やまざきももこ

定価：本体530円＋税 発売日：2015年2月25日（水）

ブラック企業でこき使われる隆を事故から救った男、ヤマモト。なぜか親切な彼の名前で検索したら、激務で鬱になり自殺した男のニュースが——。スカッとできて最後は泣ける“すべての働く人たちに贈る、人生応援ストーリー”。

©2015 EMI KITAGAWA / KADOKAWA CORPORATION



第21回電撃小説大賞〈銀賞〉受賞作

**レトリカ・クロニクル**  
 嘘つき話術士と狐の師匠

著／森日向 イラスト／岩崎美奈子

定価：本体610円＋税 発売日：2015年2月25日（水）

巧みに言葉を操って、時には商いをし、時には紛争すらも解決する「話術士」。狐の師匠カズラと共に話術士の修行を積みながら旅をする青年シンは、若き狼の女族長を助けようとして大きな陰謀に巻き込まれていく。

©2015 HINATA MORI / KADOKAWA CORPORATION

■ 「第21回電撃小説大賞受賞作 特設サイト」を開設



「第21回電撃小説大賞」受賞作の魅力をお伝えするため、特設サイトを開設しました。各作品の紹介や試し読み、著者インタビューの掲載のほか、作品の内容がダイジェストにまとまったプロモーション映像の配信も行っています。

●「第21回電撃小説大賞受賞作 特設サイト」URL:

<http://dengekitaisho.jp/special/>

●「電撃大賞」公式Twitterアカウント:

@dengeki\_taisho

↑ 「第21回電撃小説大賞受賞作 特設サイト」トップページ

## ■「第21回電撃小説大賞」受賞作品、そのほかの発売スケジュール

### ●電撃文庫より発売中

#### <大賞>受賞作

『ひとつ海のパスアテナ』著／鳩見すた<sup>はとみ</sup> イラスト／とろっち

#### <金賞>受賞作

『運命に愛されてごめんなさい。』著／うわみくるま<sup>ともひろ</sup> イラスト／智弘カイ

### ●電撃文庫より3月10日発売予定

#### <銀賞>受賞作

『マンガの神様』著／蘇之一行<sup>その かずゆき</sup> イラスト／Tiv<sup>ティブ</sup>

#### <銀賞>受賞作

『いでおろーぐ!』著／椎田十三<sup>しいだじゅうぞう</sup> イラスト／憂姫はぐれ<sup>ゆうき</sup>

### ●『電撃文庫MAGAZINE Vol.42』(2月10日発売)より連載開始

#### <電撃文庫MAGAZINE賞>受賞作

『バリアクラッカー 神の盾の光と影』著／困 恭之介<sup>かこいきょうのすけ</sup> イラスト／KeG<sup>けーじ</sup>

### <ご参考>

#### ■「電撃大賞」とは

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは、「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著／上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著／高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著／有川浩・第10回大賞)、『境界線上のホライゾン』(著／川上稔・第3回金賞)、『ストライク・ザ・ブラッド』(著／三雲岳斗・第5回銀賞)、『アクセル・ワールド』(著／川原礫・第15回大賞)などの人気作品が生まれてきました。第20回の受賞作『ゼロから始める魔法の書』(著／虎走かける・第20回大賞)も好評を博しております。2014年度は、『ソードアート・オンライン』(著／川原礫)が7月よりTVアニメ第2期放送開始、2015年1月からは『デュラララ!!』(著／成田良悟・第9回金賞)のTVアニメ第2期が放送開始となり、多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者も文庫のイラストなどを多数手がけており、単行本『図書館戦争』(著／有川 浩・第10回大賞、イラスト／徒花スクモ・第10回金賞)、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著／三上 延、イラスト／越島はぐ・第15回銀賞)、電撃文庫『ご主人様は山猫姫』(著／鷹見一幸、イラスト／春日 歩・第15回選考委員奨励賞)、『インテリビレッジの座敷童』(著／鎌池和馬、イラスト／真早・第17回金賞)、メディアワークス文庫『心理コンサルタント才希と心の迷宮』(著／似鳥航一、イラスト／三村勇貴・第18回大賞)、『博多豚骨ラーメンズ』(著／木崎ちあき・第20回大賞、イラスト／一色 箱・第20回大賞)など、目覚ましい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」は、第21回電撃大賞から新設された部門です。新たな個性と豊かな才能を持ったコミッククリエイター募集の間口を広げ、小説とコミックの連動をより強固なものにすることを目指しております。『マブラヴ オルタネイティヴ』(蒔島 梓)、『ブラック・ブレット』(もりのほん)、『ふつつかな父娘ではありますが』(長神)など、本部門の前身となった電撃のコミック新人賞(電撃コミックグランプリ)から誕生したコミック作家も多数活躍しております。

第22回電撃大賞は、現在作品を募集中で、2015年4月10日締切(当日消印有効)です。

●電撃大賞公式ホームページ: <http://asciimw.jp/award/taisyo/>

## ■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊、アスキー・メディアワークスが贈るエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、『ビブリア古書堂の事件手帖』（著／三上 延、最新6巻を含めてシリーズ累計発行600万部）、『0能者ミナト』（著／葉山 透、累計発行53万部）、『神様の御用人』（著／浅葉なつ、同50万部）『探偵・日暮旅人』シリーズ（著／山口幸三郎、同40万部）などのヒット作品が生まれています。毎月25日発売。

●メディアワークス文庫公式サイト：<http://mwbunko.com/>

## ■アスキー・メディアワークス ブランドカンパニーとは

アスキー・メディアワークスなど事業会社8社が、KADOKAWA合併後もそれぞれのブランドのもとで自由に事業を展開、発展させていくための新しい組織概念が『ブランドカンパニー』です。

アスキー・メディアワークス ブランドカンパニーは、「電撃」「アスキー」「魔法のいんど」の3つのブランドを軸に、エンターテインメント分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

●KADOKAWAオフィシャルサイト：<http://www.kadokawa.co.jp/>

●アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー 公式サイト：<http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】  
株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー  
事業推進局  
<http://asciimw.jp/>